平成 27 年 11 月 16 日

各　　位

会　社　名　株式会社スマートバリュー
代 表 者 名　代表取締役社長　　渋　谷　　順
（コード番号：9417）
問い合わせ先　取締役経営管理管掌　田　中　　健　作
TEL. 06-6448-1711

スマートバリューと三井物産エレクトロニクスが協業
はたらくクルマ向けにＩｏＴ化サービスを提供

株式会社スマートバリュー（本社：大阪市西区、代表取締役　渋谷　順　以下、当社）は、当社クラウドソリューション事業／モビリティ・サービスにおいて、三井物産エレクトロニクス株式会社（以下、三井物産エレクトロニクス）と、特殊車両メーカー向けに、はたらくクルマを短期間・低コストでＩｏＴ（Ｉｎｔｅｒｎｅｔ　ｏｆ　Ｔｈｉｎｇｓ）へ対応させるサービスを開発し、本日から提供いたしますので、お知らせいたします。

当社がこれまで培った自動車向けＭ２Ｍ／ＩｏＴサービスの開発・運用ノウハウを活用し、エレクトロニクス商社である三井物産エレクトロニクスがグローバルに取り扱う車載ユニットやセンサー等のＭ２Ｍ／ＩｏＴサービスに必要なデバイスと機能的に連携することによって、特殊車両のＩｏＴ化をパッケージ化し、短期間・低コストで提要できるサービスを開発しました。

当社は、クラウドサービスによる社会課題の解決に向け、「ＣｉＥＭＳ」をはじめとするクラウドサービスの導入を通じ、急速に普及するテレマティクス、動態管理、Ｍ２Ｍ、ＩｏＴの分野における価値創造を進めてまいります。

以　上

報道関係者各位
ニュースリリース

2015 年 11 月 16 日
株式会社スマートバリュー
三井物産エレクトロニクス株式会社

スマートバリューと三井物産エレクトロニクスが協業 はたらくクルマ向けＩｏＴ化サービスを提供

～短期間・低コストで特殊車両をＩｏＴ対応～

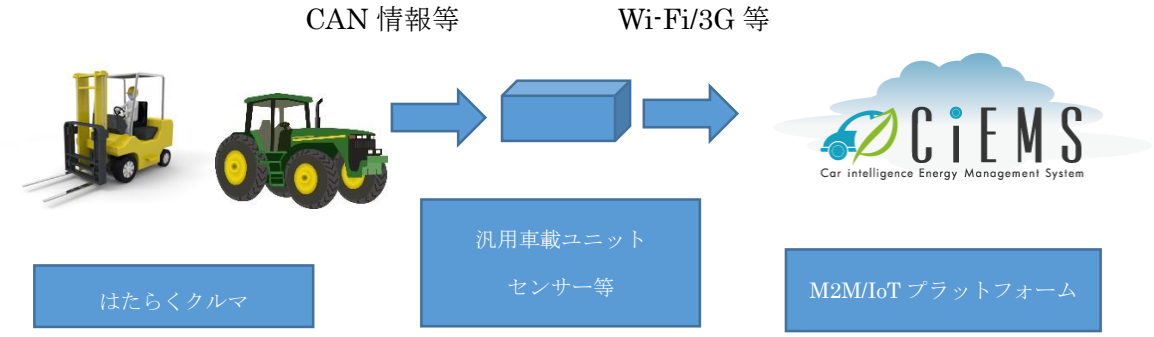
株式会社スマートバリュー（以下、スマートバリュー）と、三井物産エレクトロニクス株式会社（以下、三井物産エレクトロニクス）は、特殊車両メーカー向けに、はたらくクルマ（※1）を短期間・低コストでＩｏＴへ対応させるサービスを開発し、2015 年 11 月 16 日に提供を開始することといたしました。

本サービスは、車両のＥＣＵ（エンジンコントロールユニット）からＣＡＮ情報（※2）等を取得し、Ｗｉ－Ｆｉや携帯電話通信等を利用してサーバへデータを送信する汎用ユニットを、車両（エンジン）ごとにセミカスタマイズすることで、短期間にはたらくクルマ等の対象車両の稼働情報をクラウド上へ連携できる仕組です。
更に、クラウドへ送信されたＣＡＮ情報は、スマートバリューが提供する自動車向けＭ２Ｍ／ＩｏＴサービスプラットフォームである「ＣｉＥＭＳ（シームス）」（※3）へ送信されるため、新たに、データ受信側の環境を構築する必要がなく、低コストでデータを管理できる環境が完成します。

【開発の背景】
近年、Ｍ２Ｍ／ＩｏＴ技術の発展により、特殊車両を中心に自動運転や自動施工等の次世代へのサービス開発への期待が高まっています。
しかしながら、Ｍ２Ｍ／ＩｏＴサービスを初期から構築するとなると、車載ユニットやセンサー、通信方法、クラウド環境、ＷＥＢアプリケーションの構築など、様々な調整が必要になり、多大な時間とコストを要します。
今般、スマートバリューがこれまでに培った自動車向けＭ２Ｍ／ＩｏＴサービスの開発、運用ノウハウを活用し、エレクトロニクス商社である三井物産エレクトロニクスがグローバルに取り扱う車載ユニットやセンサー等、Ｍ２Ｍ／ＩｏＴサービスに必要なデバイスと機能的に連携することによって、はたらくクルマ等の特殊車両のＩｏＴ化をパッケージ化し、短期間・低コストで提供できるサービスを開発いたしました。

【サービスの概要】

１．全体構成



２．サービスのポイント

①ＩｏＴのファーストフェーズを短期間・低コストで提供

ＩｏＴのファーストフェーズである、「データ取得」について、汎用ユニットをセミカスタマイズして提供することによって、短期間・低コストで構築することができます。

②デバイスからクラウド、アプリケーションまでをワンストップで提供

上流から下流までワンストップで提供することが可能です。お客様がＩｏＴを通じて実現したいサービス・ソリューションに応じて、レイヤーごとの最適な方法をご提案します。

③データ分析、ビジュアライゼーションまで支援

データ取得後、サービス・ソリューション内容が固まれば、それに応じたデータ分析やビジュアライゼーション（可視化）までをも提供いたします。

【用語解説】

※１「はたらくクルマ」

フォークリフトなどの特殊車両の総称

※２「ＣＡＮ情報」

車載ＬＡＮであるＣＡＮ（Ｃｏｎｔｒｏｌｌｅｒ　Ａｒｅａ　Ｎｅｔｗｏｒｋ）で伝送される、車載機器の制御情報のこと

※３「ＣｉＥＭＳ（シームス）」

専用の車載ユニットやセンサー類を使って、車両のデータや位置情報を収集～分析することができるスマートバリューのＭ２Ｍ／ＩｏＴプラットフォームのこと

【参考資料】

■株式会社スマートバリューについて

本社：大阪市西区

代表取締役社長：渋谷　順

資本金：250,570,800 円

従業員数：230 人（2015 年６月末時点）

事業概要：クラウドソリューション事業、モバイル事業

http://www.smartvalue.ad.jp/

■三井物産エレクトロニクス株式会社について

本社：東京都港区

代表取締役社長：市川　誠

資本金：350,000,000 円

従業員数：110 名（2015 年６月末時点）

事業概要：Ｍ２Ｍ／ＩｏＴ関連事業、産業組込み事業、装置電材事業

http://www.mbel.co.jp/

本件に関する問合せ先

株式会社スマートバリュー

経営管理Ｄｉｖｉｓｉｏｎ　戦略ＩＲグループ

〒550-0004　大阪府大阪市西区靭本町２－２－３　なにわ筋本町ＭＩＤビル４階

TEL：06-6448-1711　Email:press@g.smartvalue.ad.jp

三井物産エレクトロニクス株式会社

ソリューション事業本部システム第１部

〒105-0011 東京都港区芝公園２－４－１　芝パークビルＡ館 10 階

TEL：03-4330-0505　Email：telematics@mbel.co.jp